

職人の指導を受け 中高生が篆刻体験

市川三郷

東京都文京区の私立郁文館中学・高校の書道部が2日、市川三郷町大塚の温泉施設みたまの湯で、篆刻を体験した。

同部の夏合宿の一環で、中学1年から高校2年までの部員15人が参加。町内の職人3人の指導を受けながら、はんこに自分の名前を彫り込んだ。体験した同部の中学生 小野瑛里可さん(12)は「自分ではんこを彫るのは初めて。思っていたよりも難しい」と話していた。

同部はこの日から5日まで3泊4日の日程で、町内で合宿し、書道作品の制作などに取り組んだ。

自分の名前を彫り込
んだはんこを作る郁
文館中学・高校の書
道部員=市川三郷
みたまの湯

